

令和6年度 第1回 浜松市立西都台小学校運営協議会 会議録（要点記録）

1. 開催日時 令和6年4月24日（水）午後1時10分～午後3時10分
2. 開催場所 西都台小学校 2階 研修室
3. 出席委員 竹山慎太良、野島治代、稲垣正彦、吉野好永、松下正行、田澤健司、富島栄里子、明戸良美、坂下奈生子
4. 欠席委員 鈴木正慶
5. オブザーバー 徳増宏之（入野協働センター所長）
6. 学校 山内剛治（教頭）、伊藤啓太（教務主任）、和久田里恵（CSディレクター）
7. 傍聴者 なし
8. 会議録作成者 CSディレクター 和久田里恵
9. 議長の選出

竹山委員が、本日の議長を務めることを申し出、全員異議なくこれを承認した。

また、今年度から新しく協議会委員のメンバーとして、西鴨江自治会長の稲垣正彦さん、PTA副会長の富島栄里子さんにご協力いただく旨を報告した。

10. 協議事項
  - （1）令和6年度学校運営の基本方針について
  - （2）学校をよりよくするための改善点や具体策について
  - （3）夢育やらまいかCS加算分について

11. 会議記録

司会の山内から、委員総数の過半数の出席があるため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）令和6年度学校運営の基本方針について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

- 子供の自主性を高めていきたいという思いがよく伝わる。今年度から主体的・協働的な学びを始めるにあたり、新しい取り組みなので、先生一個人も子供と同じように目標を立ててやっていければ、子供にとってわかりやすいのではないかと。（竹山委員）
- 自治会として何かできることがあれば協力したい。（野島委員）
- 2学期の運動会で、どんな運動会にしたいか子供の意見をしっかり吸い上げてほしい。（稲垣委員）
- 運動が苦手でも楽しめる運動会や、サークル活動（運動ばかりでなく文化部も）を考えてほしい。（富島委員）
- CSが始まって3年目になり、とてもいい方向に進んでいる実感がある。サークル活動に地域の人材が入っていく支援をできる限りやっていきたい。（坂下委員）
- 1学期に学びの土台を作り、2学期に学びを発揮する運動会があり、3学期に学びの成果を発信してまとめられるという流れがいい。保護者とも子供の目標を共有し、学校だけでなく家庭でもサポートしていければと思う。（明戸委員）
- 家庭でも学校でも、一人一人の良さを認めて褒めてあげることが大事。（松下委員）
- 毎日の家庭での子供との会話がとても大事であり、子供の目標を設定する際も、お父さんお母さんの経験を話してあげたり、子供と一緒に作りあげてほしい。（吉野委員）
- 自主自律が求められる時代だが、これだけではなく協調的・協働的であることも大事。時代が変わっても「基礎学力」「行事」は変わらず大切であり、しっかり取り組んでほしい。（田澤委員）

## (2) 学校をよりよくするための改善点や具体策について

- 新しいことを始めるのに、子供も保護者もよくわからないのでは困るので、難しい言い方ではなく「こんな面白いことが始まります！」というような、保護者が興味を引く発信をしてほしい。  
(竹山委員)
- 単元レベルでの授業構想とは、一般的な授業でやっていくのか。(稲垣委員)  
⇒国語や社会のように一般的な授業で取り組む。国語で言えば、物語の今日は第一段落、明日は第二段落について考えるとといった小間切れの授業ではなく、まず、単元の始まりに何を知りたいのかを話し合い、子供の知りたいという気持ちから授業を進めていき、この単元のまとまりの中で学びを習得していく方法を実践していく。(教頭)
- 昨年、5年生は1年を通して米の栽培について学んだ。その中で子供たちが苗になる前を知りたいという疑問をもち、自分たちで「お米研究会」を作って活動したことを聞いた。学びが広がっていて、良い体験をしているなと思った。(富島委員)
- 現在、キャリア学習のファイルを年度末に家庭に持ち帰っている。授業以外の子供の成長・成果を知る貴重な資料なので、学期ごとに家庭でも見れたらうれしい。(坂下委員)
- 小学生の頃、予習復習をするよう先生に言われ、やってみたらとても授業を理解できるようになった。是非やってみて、授業がわかる！→予習復習やりたい！という気持ちを感じてほしい。  
(松下委員)
- もっと本や新聞を読んでほしい。国語だけでなく算数や社会でも読解力が大事になるので、活字にふれてほしい。(吉野委員)
- 長いスパンで考える単元学習はすごくいい。ただ暗記するだけではなく、子供たちが興味を持って授業に挑み、自ら調べる学びは深いと思う。(田澤委員)

## (3) 夢育やらまいかCS加算分について

教頭より説明。竹の活用法について、委員から以下の発言があった。

→竹馬・竹とんぼ・バンブーダンス・竹を使った虫のかざり・流しそうめん

運営協議会の本年度の目標を「学校支援活動の充実、竹っ子サポーター（地域ボランティア）の拡大」「地域や学校の良さや課題に目を向け、行動すること」とすることを確認し、全員異議なく承認し、全ての熟議を終えた。

## その他報告事項

### (学校支援コーディネーター 坂下委員より)

- 1年生の給食、配膳、片付けの見守りをした。来年度も引き続きやっていきたい。
- 竹の子掘りのお手伝いをした。たくさんのボランティアの方に参加していただき感謝したい。
- 広報活動に力を入れていきたい。

### (いじめ防止基本方針といじめ対応について 教務主任 伊藤より)

- いじめ防止基本方針について、別紙にて説明。
- 令和5年度のいじめは20件。重大なものはなかった。

司会から、次回会議は、令和6年7月24日(水)午後1時10分から西都台小学校2階研修室で、開催する旨の報告があった。